

特別インタビュー ② 越尾正子社長

越尾社長はセミナー前日に高知に入り、市健康推進課の職員のインタビューに答えてくれました。健康推進課では、やなせ先生が20年以上毎朝飲んでいた「特製野菜スープ」に着目し、このスープを健康づくりのきっかけにしてもらおうと取組を始めています。



Q：やなせ先生のスープは赤ちゃんの離乳食から高齢の方まで幅広くおすすめできる料理ですね！

A：健康に良いと思いますが、お年寄りならみじん切りに、若い人ならざく切りに、夏はキャベツだけ冬は白菜にするとか、ほかの料理で使った野菜でスープを作るとか、アレンジをきかせて、例えばそうめんを入れて食べるとか。毎日作るのは大変なので、こだわらず楽に食べられるように、たくさん作って冷凍しておけば良いと思います。

Q：先生の野菜スープを作り始めたきっかけを教えてください！

A：マスコミの間で大根の葉っぱをスープにしようって取り上げてたんですが、東京では葉っぱのついた大根ってあんまり売ってないんですよ。ですので、先生が根菜類をこうしたら良いんじゃないかってアイデアがどんどん出てきて、このスープができました。

Q：先生も健康に気を付けていたそうですが、暢さんはどうでしたか？

A：健康と食事にこだわってました。それ以外にも、サラダのきゅうりも薄くそろえて切ったりして、こだわり過ぎて先生にも「そんなにやるなよ」って言われる話がありました。栗きんとんをつくるのに、馬のしっぽの毛で作った裏ごし器を使ったんだけど、それに一晩かかったんですよ。先生が寝る前にやって朝起きたらまだやってる。「そんなにやるなよ〜」って先生が・・・

Q：先生は料理好きですか？

A：実は包丁の使い方がとても上手で「小夏の食べ方を教えてやる」って、白い部分を残してくるくる皮をむいて見せてくれて、「先生はお料理が好きなんでは？」と聞いたら、自分が料理をやり始めると料理にのめり込んでしまい、自分のやりたい仕事とかけ離れるような気がしたので、料理には手を出さず奥様にお願いしたそうです。先生にはこだわりがあるけど、自分の身の丈に合うように上手く工夫もしていて、私も先生から、楽においしく料理を作ることを教わりました。



ヘルスメイトさんの研修会で 特製野菜スープを再現しました！

材料（4人分）

大根	2cm長さ
大根の葉（あれば）	少々
にんじん	4cm
キャベツ	大1枚
生しいたけ	2個
さやいんげん	5〜10本
しょうが（すりおろし）	適量
だし汁（昆布・かつお節）	6カップ
塩・酒	各少々

- ①大根、大根の葉、にんじん、キャベツは粗みじん切りにする。生しいたけは石づきを取って粗みじん切りにする。さやいんげんはへたを落とし、5mm幅に切る。
- ②鍋にだし汁を入れて火にかけ、沸騰したら①を加えて弱火にし、30〜40分ほどじっくり煮込む。
- ③野菜に十分に火が通ったら塩・酒で味を整える。
- ④器に盛り、おろししょうがをたっぷり添える。

今後、ヘルスメイトさん（食生活改善推進員）の地区伝達活動で、地域の方々にレシピを広げていきます！

※このレシピは、2ページの書籍紹介に掲載の『93歳・現役漫画家。病気だらけをいっそ楽しむ50の長寿法』をもとに、4人分にしています。

特別インタビュー ① 里中満智子先生

連続セミナー終了後に、依光市長が里中先生にインタビューしました。

Q：やなせ先生ブームを作りたいと考えていますがどうでしょうか？

A：（ブームを作るというか、）ずーっとアンパンマンは続いていて、子どもたちにとっては絶対に一度は通る道だと思います。アンパンマンではなく、せっかくの機会なので、アンパンマン以外の（先生が地元のためにつくってくれている）キャラクターを前面に出して活かしていくってことが、もっとあって良いんじゃないかと思っています。



Q：（過去にやなせ先生も務めた）日本漫画家協会の理事長について教えてください。

A：理事長は、みんなで集まって、「じゃあ次はこの人」って決めています。仕事もみんなでいつも話し合っているんで、誰が理事長になっても大丈夫なようになっています。ただ、やなせ先生が理事長になった時は、皆で強力に推しました。先生は優しすぎて、みんなが困っていると、すぐ自分でお金を出そうとするので、それだけはやめてくださいと。きちんと文化庁に届け出て通る話じゃないとダメなんだから。でも先生は、自分が出したいからそれでいいじゃないか・・・って。私は先生のおやりになることは、べつに何も心配は無いんですけど、お金を出さるか出さないか、それだけ心配で、時々文句を言いました。

Q：香美市の印象について教えてください。

A：やなせ先生がらみばかりで香美市に来るので、どうしても先生と結びついた印象ばかりです。朴ノ木公園は、よく考えたらお墓なんだけど、よくまあこんなにオープンな感じのお墓を作ったな〜と。だから、言われなければお墓とは誰も気がつかないし、しかも先生の夢がいっぱいなわけです、奥様との。だから、公園内のホオノキが枯れたらどうしようと、ほんとに心配なんです。先生の夢としては、「永遠に二本の木が寄り添って」っていう夢があります。今は大丈夫ですか？（「根元からまた新しい芽が出てます」と説明すると安心されました）



セミナーのお話でも感じましたが、やなせ先生の優しい人柄と、暢さんへのいろんな想いが伝わってきたインタビューでした。

また、最後に「香美市の皆さんへ」と貴重なサインをいただきました。現在、香美市立図書館かみーるに展示していますので、皆さんもぜひ、ご覧になってください♪

最後に、里中先生、お忙しい中インタビューに応じてくださり、ありがとうございました！

あんぱん室からのお願い 〜 やなせ先生のエピソード大募集！ 〜

あんぱん室では、今回インタビューを受けていただいた里中先生や越尾社長のように、やなせ先生とのエピソードを募集しています。「近所の人こんな話をしていた」「おじいちゃんおばあちゃんから聞いたことがある」など、どんなことでも構いませんので、ぜひ教えてください！

【問い合わせ先】企画財政課やなせたかし先生顕彰事業推進室（通称：あんぱん室）

✉ anpan@city.kami.lg.jp / ☎ 53-3114